

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 26 日 (15:30 ~ 17:30)
------------------	-----	-----------------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	7人
--------------	------	----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人	5 人	1 人	0 人	7 人

前回の改善計画		・身体拘束、虐待について全職員の研修や勉強会を実施する。 ・ヒヤリハットの事案をミーティングで検討し、即対応をとり、評価していく。 ・成年後見制度についての勉強の機会を作り、制度の理解に努める。今後必要が生じた場合、的確なアドバイスができるよう職員の資質向上に努める。
a	前回の改善計画に対する取組み結果	・身体拘束、虐待について全職員の研修や勉強会を実施出来た。 ・言葉使いや不適切ケアについて話し合いを持つことが出来た。 ・ヒヤリハット事例について、研修会で学ぶことが出来ているため、即、改善対策し、対策を評価をしている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	2	5	0	0	7
②	虐待は行われていない	5	2	0	0	7
③	プライバシーが守られている	3	4	0	0	7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	0	7	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	4	0	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束、虐待は行われていない。 ・毎月研修、勉強会で十分理解し、言葉遣いや行動に気をつけて支援を行っている。 ・人権やプライバシーを意識して常にもらさないよう心がけて支援している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見制度について研修案内はあったが参加できていない。 ・成年後見制度を必要とされる方がおらず、職員の制度への理解や知識が不十分である。 ・不適切ケアについての話し合いが出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・身体拘束、虐待について全職員の研修や勉強会を実施する。 ・不適切ケアをミーティングで検討し、評価していく。 ・成年後見制度についての勉強の機会を作り、制度の理解に努める。今後必要が生じた場合、的確なアドバイスができるよう職員の資質向上に努める。	